

2. 日頃から備える

2-4. マイ・タイムラインの作成

台風や大雨などによって引き起こされる災害は、事前に予想ができます。避難情報や気象情報などの情報から、事前に避難行動を考え、マイ・タイムラインを作成しておきましょう。

作成のポイント

- ①避難情報や気象情報から避難のタイミングを確認する
- ②避難開始までの行動を記載する
- ③避難時に注意することを記載する

↑ 平常時	● 自宅の状況を確認 自宅の危険性についてハザードマップから確認	● 避難所までの交通手段
	浸水深 <input type="text" value="0.5"/> ~ <input type="text" value="3.0"/>	② 徒歩 <input type="text" value="10"/> 分 ① 自動車 <input type="text" value="30"/> 分
	<input type="checkbox"/> 土砂災害(特別)警戒区域内にある	● 避難する際に支援してくれる人
	● 避難する場所 ※水害の際、適しているかを確認	① 名前 <input type="text" value="子ども夫婦"/> 電話 <input type="text" value="0X0-XXXX-XXXX"/>
	避難する場所 <input type="text" value="①子ども夫婦の家"/> <input type="text" value="②●●小学校"/>	② 名前 <input type="text" value="隣の〇〇さん"/> 電話 <input type="text" value="〇〇-〇△□×"/>

台風接近の時間の目安	警戒レベル	越前市の情報	(参考)気象庁等の情報	被害を軽減するために、また避難するために必要なことをまとめよう。
3日前	警戒レベル 1		台風情報 河川氾濫が想定される大規模な台風等 台風に関する気象情報	(例)・携帯電話の充電・自宅の浸水しそうな箇所に土のうを設置 ・避難生活に必要な物を準備する <input type="checkbox"/> 天気予報を確認する <input type="checkbox"/> 家族の予定を確認する <input type="checkbox"/> 非常用持ち出し袋を確認する <input type="checkbox"/> 屋外の鉢植えや物干しを片付ける
2日前	警戒レベル 2		大雨注意報 洪水注意報 氾濫注意情報	避難する際の注意点を家族で考えましょう。 (例)・夜間に大雨の恐れがある場合は、避難所へ避難する <input type="checkbox"/> 避難準備を始める <input type="checkbox"/> 子ども夫婦に連絡する <input type="checkbox"/> 避難所の開設状況を確認する
1日前	警戒レベル 3	高齢者等避難	大雨警報 洪水警報 氾濫警戒情報	<input type="checkbox"/> 川は直接見に行かない! <input type="checkbox"/> ライブカメラで道路の様子を見る
12時間前	警戒レベル 4	避難指示	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報	<input type="checkbox"/> ブレーカーを落とす <input type="checkbox"/> 側溝のある△△の道は使わず、歩道のある〇〇通りを歩く
6時間前	警戒レベル 5	緊急安全確保	大雨特別警報 氾濫発生情報	命の危険 直ちに安全確保! もしも逃げ遅れたら… 災害がすでに発生しています。命を守るための最善の行動をとる!! 外に避難することがかえって危険な場合は、その時点にいる建物内の安全な場所で安全を確保してください!!

どこまでに避難を完了する!

崖と反対側にある2階の部屋にいる